

幌別中学校と登別中学校の統合に関する学校統合委員会

第2回新校区検討部会 会議次第

日時 令和5年12月21日（木）18時00分
場所 登別市民会館 大会議室（1F）

1. 開会

2. 協議事項

（1）新制服導入に関する進め方について

（2）校名／校歌／校章について

3. その他

4. 閉会

新制服導入に関する進め方について

令和5年12月 日
登別市教育委員会

新制服導入に関する進め方（案）

● 基本的な考え方

統合前の両校で、新入学生を対象に、令和7年度から先行して新制服を導入し、令和9年4月の統合時には全学年が同一制服を着用。

● 制服の選定方法

両校生徒による合同委員会で複数候補を選定し、両校在校生、幌別小、幌別東小、登別小の4～6年生の投票で決定。

● 想定されるスケジュール

令和6年4月～7月

両校生徒による合同委員会で候補選定作業
制服決定

令和6年8月

令和6年12月

両校新入学生徒への周知・説明

令和7年4月

両校で新制服導入（新入学生対象）

参考) ジャージ/かばん/上靴の取扱いについて

【ジャージ】 両校とも学校指定

【かばん】


幌別中学校 : 学校指定

登別中学校 : 指定なし (リュックタイプに限る)

【上靴】

幌別中学校 : 学校指定

登別中学校 : 指定なし (白系の運動靴に限る)



両校で新入学生を対象に令和7年度から同一ルールを導入、
令和9年4月には全学年で同一ルールを適用
(具体的なルール等はR7入学生の保護者説明会までに両校で調整)

校名／校歌／校章について

令和5年12月 日
登別市教育委員会

校名等の取扱いについて～他市の事例を参考に～

● 室蘭市の事例

統合時に校舎の新築や大規模改修を行い、合わせて新校名を採用

● 伊達市の事例

統合後の校舎の現校名を継続する取扱いで統一

今回の統合では幌別中の校舎を使用（大規模改修などは予定せず）

幌別中の校名等を継続することが理解しやすい

校名等の取扱いについて～今後の統合を見据えて～

【小中学校のグラウンドデザイン（R3.8）】

R17年度までに、幌別中／登別中の統合校と西陵中を統合することを想定

➡ 西陵中との統合時には校舎新築等の可能性あり

西陵中との統合時には新校名等を検討する可能性

今回の統合では「幌別中学校」を継続したい

第1回会議（12/7）における意見

- 新しい学校を作る意識で臨むためにも、校名等は新しくするのがいいのではないか。
- 登中生徒の精神的な負担を無くすためにも、校名等は新しくするのがいいのではないか。
- 校名等を新しくすることで、統合を抵抗なく受け入れることができるのではないか。

校名／校歌／校章について

新しい学校を作る意識で臨むためにも、校名等は新しくすべき。



●登別中と温泉中の統合

校名や校歌は登別中を継続する一方で、温泉中の特色を取り入れることで新たな校風を確立



登別中の特色も含め、両校の良さを生かすことで新たな学校を作っていくよう取組を進める。

校名／校歌／校章について

登別中学校生徒の精神的な負担を無くすためにも、校名等は新しくすべき。

●登別中と温泉中の統合

生徒同士の事前交流事業や教員配置の工夫を行うことで、新しい環境にいち早く馴染めるよう配慮

ソフト面の配慮（交流事業や教員配置など）をきめ細かく行うよう取組を進める。

統合後の校名／校歌／校章について（案）

- 大規模改修は行わず現在の幌中校舎を継続して利用
- 西陵中との統合時には、校舎新築なども見据えて、新校名等を検討する可能性

校名／校歌／校章は幌別中学校を継続

- 新しい学校を築いていくため、登中の特色も含め、両校の良さを生かす取組を推進
- 登中在校生が新しい学校にいち早く馴染めるよう、ソフト面の取組を充実